中国送出し機関の状況について

2020年2月3日

陝西盛唐対外経済技術合作有限公司

中国内で脅威となっています新型コロナウィルスについて、送出し機関からの現状について報告がありましたので、皆様にもご報告させていただきます。

2020年2月3日より、旧正月が明け通常業務に戻る予定でしたが、中国政府の省令により国営企業は1週間休みが伸び、民間企業においても必要最低限の業務及び外出にするように指示が出ています。そのため送出し機関においても一部の社員のみの勤務としており、入国前の実習生は自宅で教師とインターネット繋ぎ勉強しています。

送り出し機関があります中国・西安の近隣の町村では外出禁止となっており、今後の 見通しは立っていません。ただし、西安は武漢から 600 キロ以上離れており、症状が出た 人数も少ないため市内等に混乱はない様子です。

一時帰国している技能実習生や、今後日本へ入国になります技能実習生に対しては、今後 の動向に合わせ必要な処置を行います。状況が変わり次第、監理団体に情報を入れさせてい ただきますので、今後とも注視ください。

以上

关于中国送出机关的情况

关于在中国国内造成严重的威胁的新型冠状病毒,送出机关报告了现状,也向大家报告以下内容。

2020年2月3日,原本中国的春节放假结束后恢复正常的工作,中国政府的规定,国营企业春节假期延长一周,民营企业做好最基本的工作内容以外暂不建议出门。所以在送出机关只有一部分的员工在上班,入国前的实习生通过网络在家进行教学学习。

在中国西安的送出机关的附近的城市村落, 封城封村不让外出, 今后的发展还不明确。但是, 在距离武汉 600 公里以上的西安, 感染者人数并不多所以并没有造成混乱的情况。

对于一时回国和今后入国的技能实习生,今后会灵活安排对应。如有变化,监理团体会更新情报,今后也请关注。